

# 第39回ジャパンオープン・パラ卓球選手権大会 実施要項

主催	一般社団法人 日本肢体不自由者卓球協会
主管	NPO法人 大阪卓球協会
後援	公益財団法人日本卓球協会・大阪府豊中市
協賛	ANA（全日本空輸株式会社）・日本卓球株式会社・株式会社タマス 株式会社VICTAS・大塚製薬株式会社
協力	豊中市卓球協会
日時	平成31年3月9日（土） 午前10:00～ 開会式・個人戦 3月10日（日） 午前10:00～ 団体戦
会場	大阪府豊中市立豊島体育館 〒561-0858 大阪府豊中市服部西町4丁目12-1 TEL 06-6862-5121

競技種目	【個人戦】（G1=上位グループ G2=下位グループ） ① 立位の部（男子）G1      ② 立位の部（男子）G2 ③ 立位の部（女子）G1      ④ 立位の部（女子）G2 ⑤ 車いすの部（男子）G1      ⑥ 車いすの部（男子）G2 ⑦ 車いすの部（女子）G1      ⑧ 車いすの部（女子）G2 【団体戦】 ① 立位の部（男子） 1チーム 3～5名 ② 立位の部（女子） 1チーム 3～5名 ③ 車いすの部（男女混成）1チーム 3～5名 ※ 団体戦のチーム構成は、所属チーム又は、下記の各ブロック内で構成するものとする。 <u>ただし、女子は他ブロックより1名加入可</u> 【1 北海道、2 東北、3 関東、4 中部、5 北陸、6 近畿、7 四国、8 中国、9 九州】
------	--

競技方法	【個人戦】 ① 立位・車いす男女の4種目とも、2部制（上位・下位グループ）で実施する。 ただし、参加人数、その他の事情により、1部制として実施することもある。 各種目におけるG1=上位・G2=下位の選択は、自己申告（希望制）とする。 なお、自己申告の「G1・G2」について、主催者で変更することもある。 昨年の大会で、G2での上位入賞者（ベスト4）はG1にエントリーしてください。 ② 原則として、各種目・各グループとも、予選リーグ、決勝トーナメント方式とするが、参加人数等により、変更することもある。 ③ 全ての試合を、5ゲームズマッチとする。3位決定戦は行わない。 【団体戦】 ① トーナメント方式で、「W→S→S」の3試合とし、2点先取で行う。 <u>参加チーム数により予選リーグ、決勝トーナメントとなる場合があります。</u> ② 団体戦登録選手の内、1名のみダブルスを兼ねることができる。この場合、シングルの出場順序は限定しない。 ③ <u>オーダー提出時、人数不足等により正規の対戦ができない場合（2名）敗戦は決定するが1番を棄権として参考試合を行う。</u> ④ 全ての試合を、5ゲームズマッチとする。3位決定戦は行わない。
------	--

- 競技規則 現行の日本卓球協会規則、及び、本大会申し合わせ事項による。  
(1) タイムアウト制は準決勝から適用する。  
(2) シングルのユニフォーム上は、異なる色で最低2着を必ず用意すること。  
(3) 団体戦出場チームは、全試合ユニフォームを統一するものとし、立位選手はユニフォーム上下、車いす選手はユニフォーム上を揃えるものとする。また、ユニフォーム上は、異なる色で最低2着を必ず用意すること。
- 使用球 ニッタク（プラ3スタープレミアム）、バタフライ（スリースターボールA40+）、TSP（CP40+3スター）とする。
- 参加資格 平成30年度（一社）日本肢体不自由者卓球協会登録者とする。  
(平成30年12月1日までに、日本肢体不自由者卓球協会に登録申請を済ませた、会員のみとする。)
- 参加料 ① 個人戦 1人 3,000円  
② 団体戦 1チーム 5,000円
- 表彰 各種目とも1位から3位までを表彰する。
- クラス分け 9日～10日にクラス分け判定を実施する。(予定)
- 申込期日 **平成31年1月20日（日曜日）〈必着〉**
- 申込方法 (1) 「申込書」及び「申込一覧表」に必要事項を記入の上、参加費等を送金した領収書のコピーを添えて、下記申込先へ郵送すること。  
(2) 上記以外の方法での申込みは受付を行わない。(FAX不可)  
(3) いかなる事があっても、申込み期限後の受付は一切行いません。  
(4) いかなる事があっても、申込み送金後の返金は一切行いません。
- 申込先 〒107-0052  
東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階  
日本肢体不自由者卓球協会  
電話 03-6229-5427  
FAX 03-6229-5420
- 送金先 振込銀行：三井住友銀行 かすみがせき 霞が関支店（店番639）  
口座番号：普通 6833878  
口座名：日本肢体不自由者卓球協会
- その他 (1) ゼッケンは各自で用意し必ず着用すること。着用しない場合は出場できない。  
(2) 競技中、万一事故が起こった場合、主催者は責任を負わない。  
(3) 大会期間中のケガ、事故については応急処置のみとする。  
(4) 手荷物、貴重品等については各自責任を持って管理すること。  
(5) 大会前日（8日）は会場設営終了後、練習は可能です。  
(6) 駐車場に限りがある為、出来るだけ公共交通機関のご利用をお願いします。